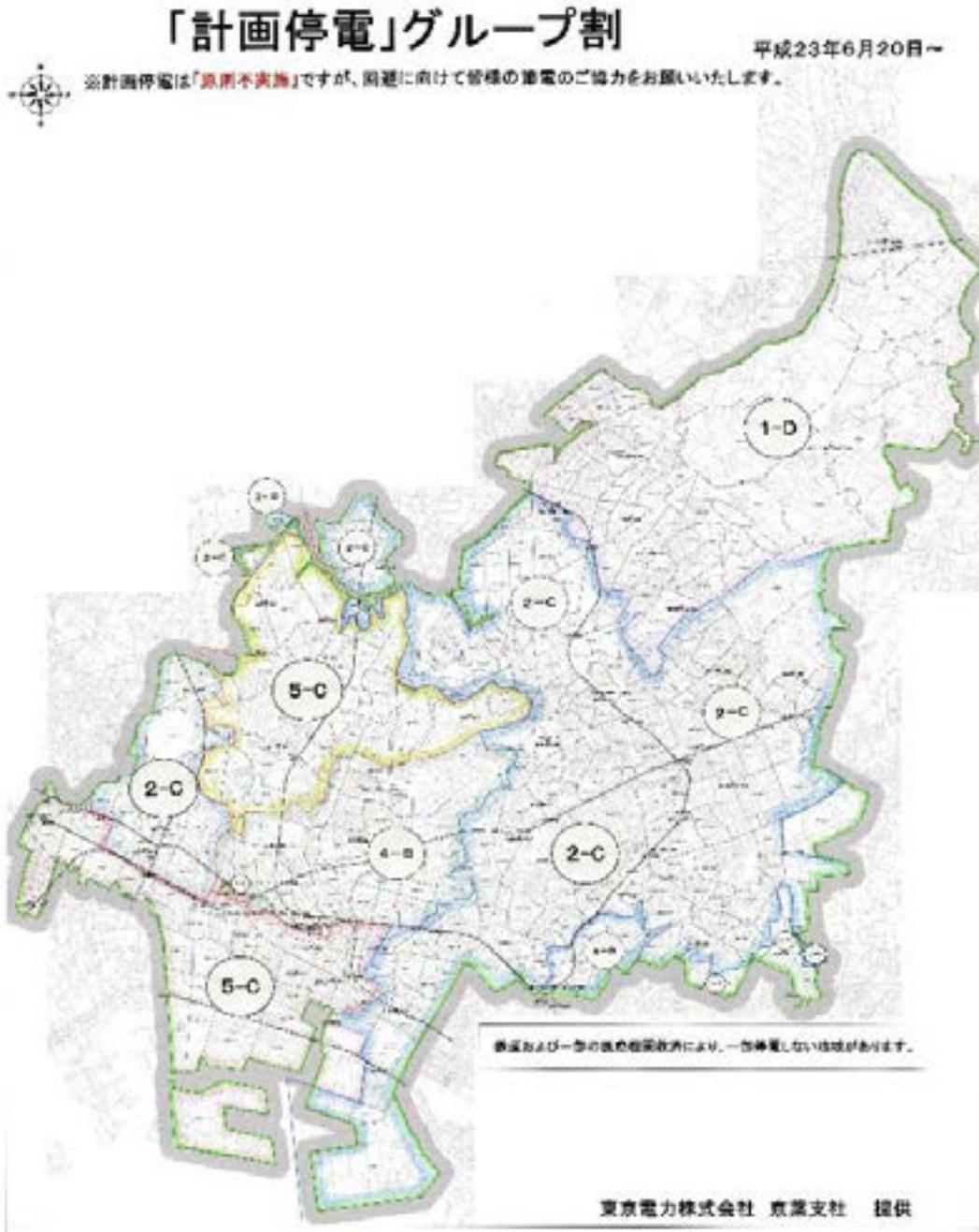


2017年2月28日

2017年3月議会（平成29年第1回定例会）朝倉幹晴（市民社会ネットワーク）質疑資料

千葉県北西部直下地震で計画停電実施の可能性が示唆されている。

↓東日本大震災後に、船橋市HPに掲載された「計画停電」グループ割地図（今は掲載されていない）



総合資源エネルギー調査会

基本政策分科会

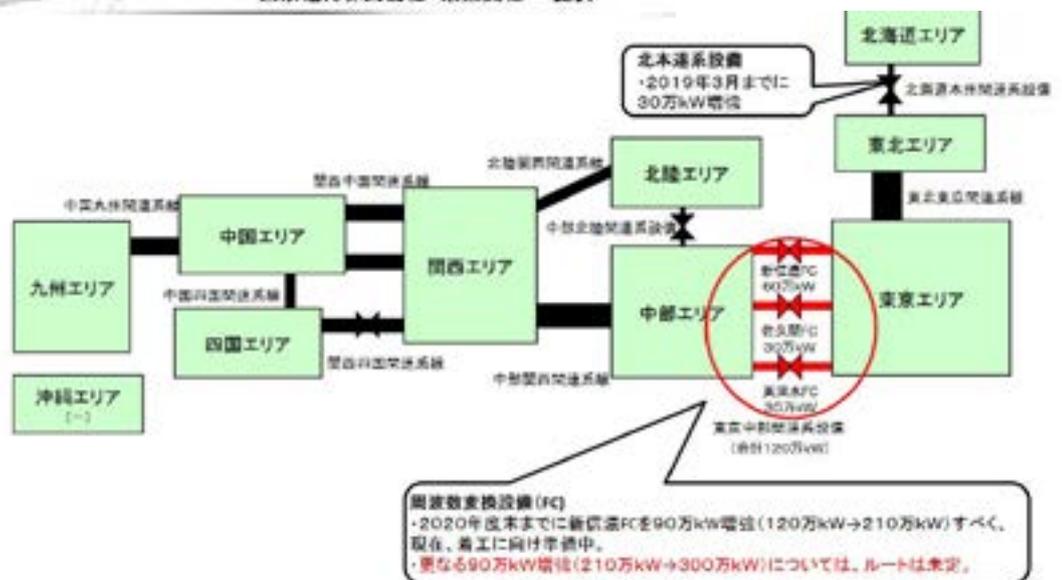
電力供給検証小委員会

資料より

（災害時の 60Hz 帯⇔ 50 Hz z

帯

の周波数変換と相互融通）



A Bは朝倉が便宜上付与したもので正式な用語ではない

災害対策本部設置予測 (2017年2月13日運営訓練)

注 間取り図は完全に正確な図ではなく概略です。

船橋市役所9階 (湊町)

本部室B (各部)
(通常は空室)



本部室A・B内には各所に机 (電話・パソコン) 仕切り・壁面にはホワイトボードあり

コールセンター (通常: 危機監理官室)

本部室A (中枢) (通常は危機管理課)

消防GIS

本部員

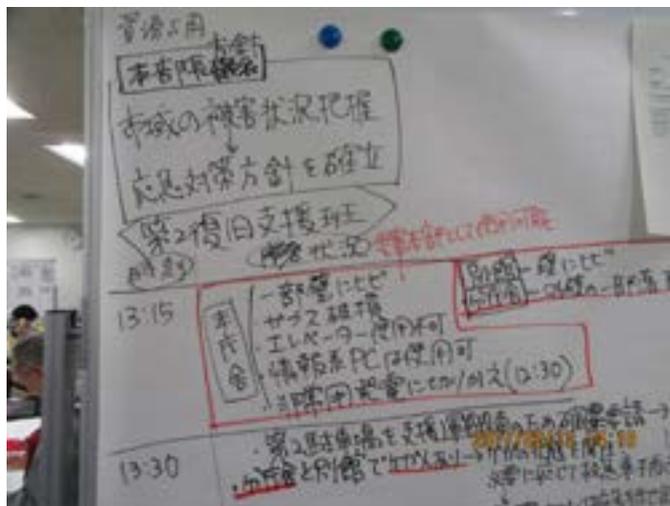
テーブル

クロノロジー

各市施設

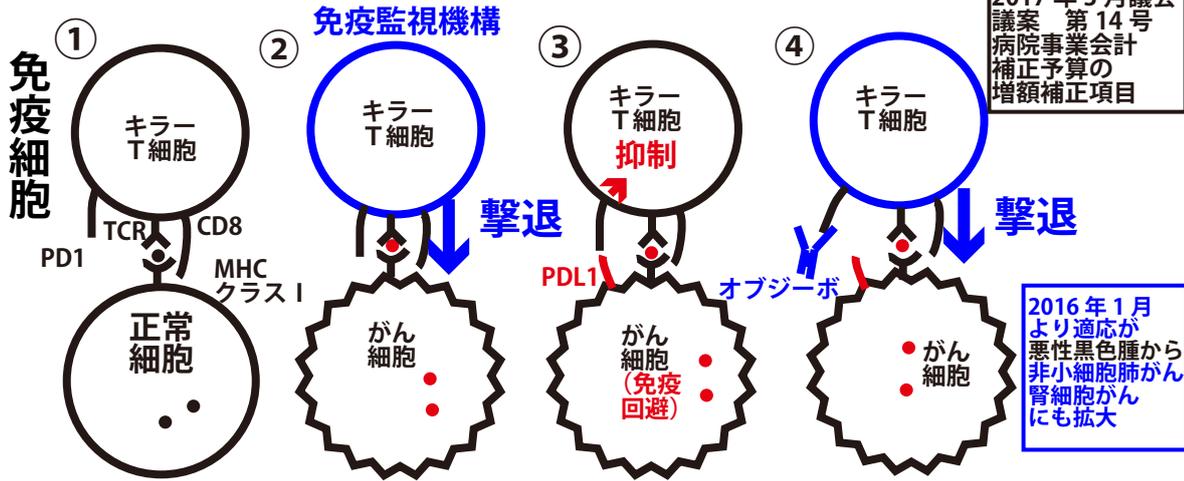
- ・ 消防局 (湊町) (消防指令センター)
- ・ 市立医療センター (金杉)
- ・ 保健福祉センター (北本町)
- ・ その他各施設

- | | | | |
|----|----------|-----|-------|
| 1階 | 市民の声を聞く課 | 7階 | 教育委員会 |
| 3階 | 健康福祉局 | 8階 | 職員課 |
| 5階 | 道路部 | 10階 | 議会 |



船橋市立医療センターで、2016年度（平成28年度）に使用が急増した抗がん剤（免疫チェックポイント阻害剤）オプジーボ（Nivolumab）

船橋市議会
2017年3月議会
議案 第14号
病院事業会計
補正予算の
増額補正項目

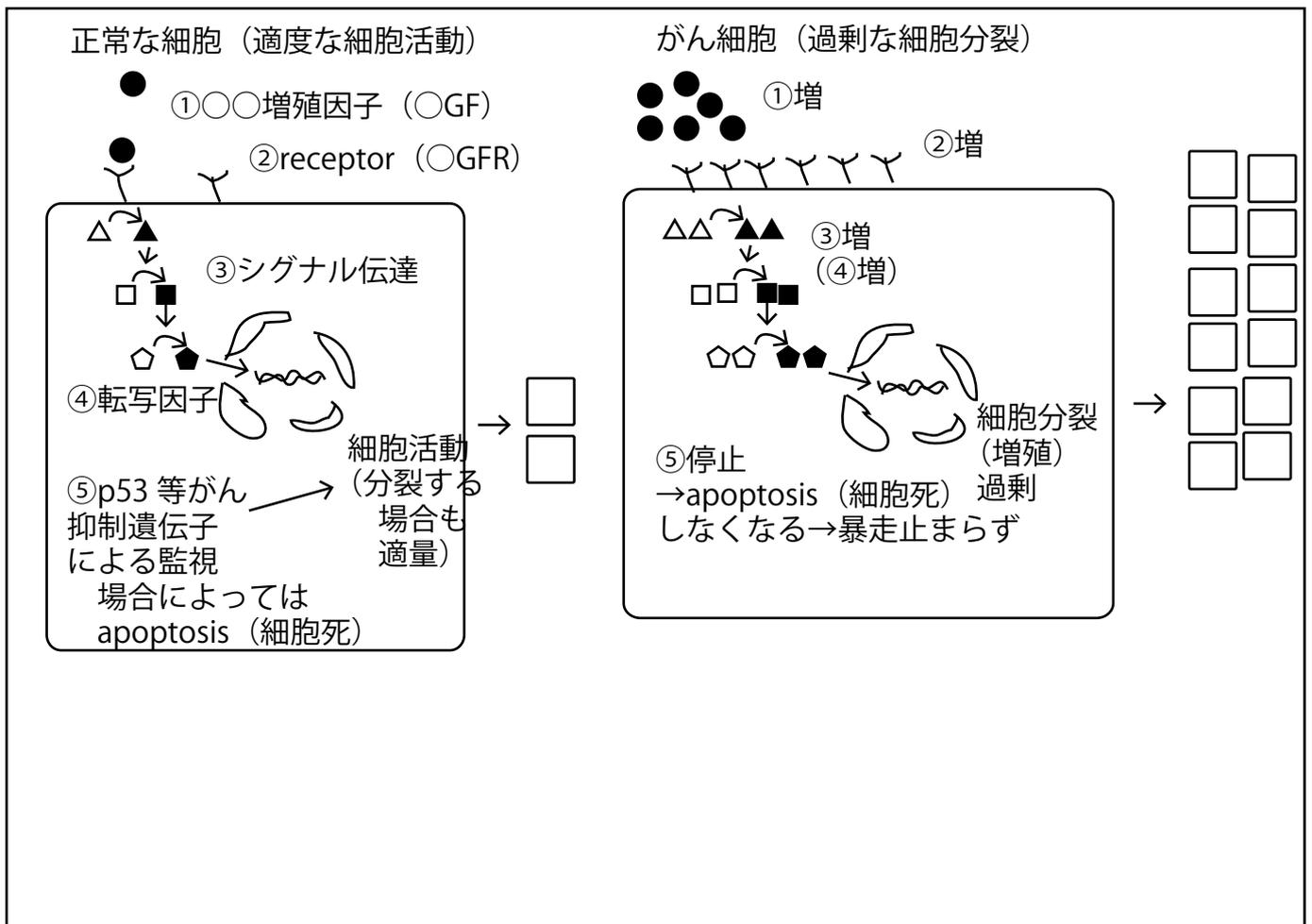


2016年1月より適応が悪性黒色腫から非小細胞肺癌、腎細胞がんにも拡大

参考 抗がん剤イレッサ（Gefinitib、チロシンキナーゼ阻害剤）の作用機序



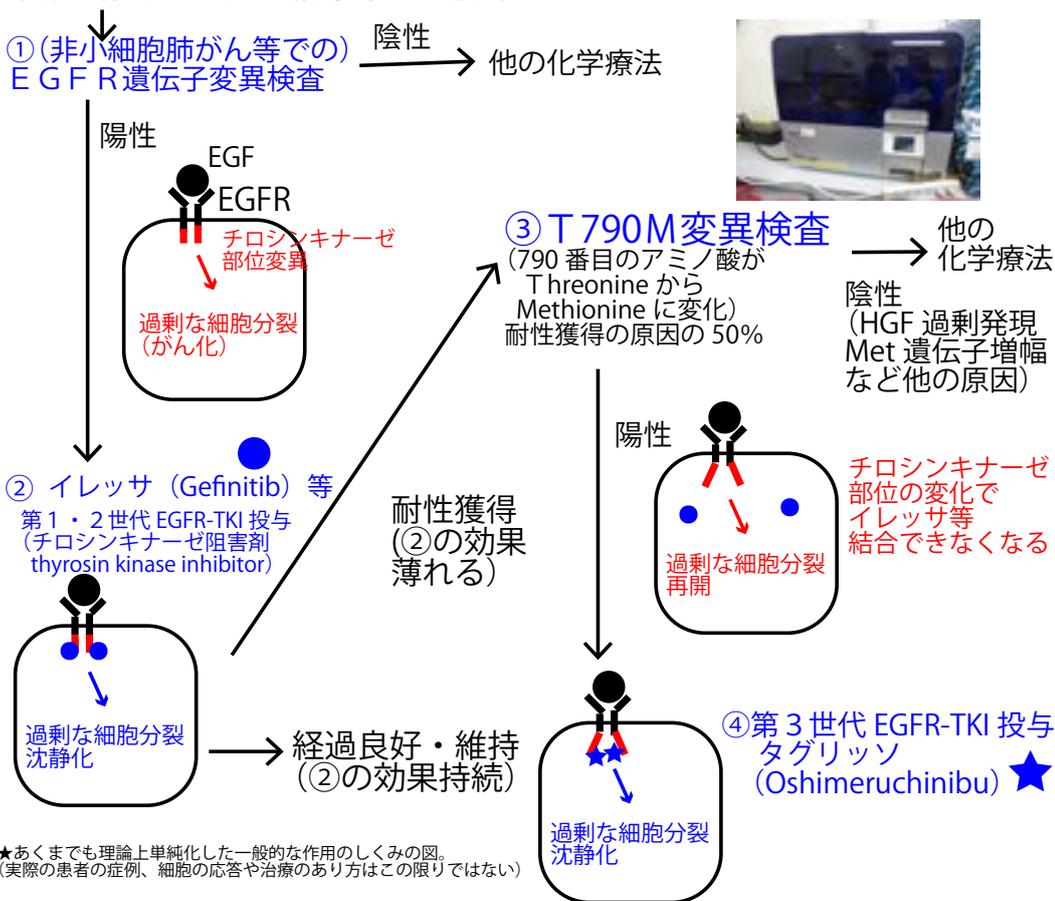
赤は患者にとって病状が進行する方向への変化
青は患者によって良好な方向へつながりうる変化を示す。



非小細胞肺癌等における E G F R 遺伝子変異検査と 抗がん剤選択

★ E G F R (Epidermal Growth Factor Receptor, 上皮成長因子受容体)

外科治療・放射線治療が困難あるいは十分に有効ではない (化学療法が必要)



★あくまでも理論上単純化した一般的な作用のしくみの図。
(実際の患者の症例、細胞の応答や治療のあり方はこの限りではない)

駐輪場政策において「子育て世代自転車」の自転車比率をどう把握し位置づけるか？

(船橋駅南口地下駐輪場) の子育て世代自転車専用区画

